

(注) 整理番号欄は何も記入しないこと。

## 推薦基準調書

推薦基準	推薦事由・根拠	関係資料
1 技能・技術が優秀であること	候補者〇〇〇〇は鉄骨、機械据付、仮設等のとび工に係る工事に幅広く携わり、〇〇資格の取得など自己研鑽を積み、永年の職務従事により培った知識・技能を有しており、特に、下記の技能に優れている。 ．．．．．	様式3-2 資料 1
2	<p>①技術開発、施工の合理化を図り顕著な成績を挙げていること</p> <p>・△△ホテル新築工事において、荒天が続いたことから工期が厳しい状況にあり、また△△ホテル周辺に〇〇があったことから通常の××での施工ができなかった。候補者〇〇〇〇は通常の××に変えて、新工法の〇〇工法による施工を行うことを提案し、また周囲の環境対策のため〇〇に××を取り付けることを提案し、効率性、安全性の向上に貢献した。当該提案は、□□建設株式会社のQCサークル発表会において優秀提案賞を受賞した。</p> <p>建設機械の設備等の発明・改良、工法の発案・導入・改善、作業上の工夫等候補者が行ったことを具体的に記入してください。詳細や図等は別紙とし、任意の資料番号を付してください。 特に、以下の場合はその旨記載し、証明資料を添付 ・工法の発案等が特許・実用新案登録等されている場合 ・QCサークル入賞等されている場合</p>	資料 2～5
②建設工事に相当の実績があること	<p>大型民間建築工事に数多く従事し、〇〇プロジェクトにおいては、〇〇組職長会会長を務めている。</p> <p>候補者がこれまでに大規模な工事、著名な工事、難度の高い工事、公共性の高い工事等に従事した場合や特別な役割を果たした工事等について記載してください。</p>	様式3-3 資料 6
3 後進の指導育成に努めていること	<p>・候補者は技能検定補佐委員・技能検定委員として活躍し、その貢献により〇〇県職業能力開発協会より表彰を受けている。</p> <p>・候補者は社内の後進に対し、1級技能士の資格のための技能指導を行い、これまでに〇名を合格させた。</p> <p>・近年取り組まれるようになった〇〇作業において社内の後進にその作業手順を周知するため作業の標準手順書の作成を行った。</p> <p>これまでの後進の指導育成に関する実績や、行っている指導育成の具体的な内容等を踏まえて記載してください。</p>	様式3-2 資料 7
4 工事施工において安全・衛生の向上に貢献していること	<p>(無事故期間 年 ヶ月) 無事故証明の期間と同じ</p> <p>・候補者は安全・衛生の向上のため、社内で安全〇〇講習の指導に当たるとともに、日頃から〇〇点検を行い事故の防止に努めている。</p> <p>安全・衛生の向上に関して実際に行っていること等を記載してください。</p>	様式3-2
5 他の建設現場従事者の模範であること	<p>・平成〇〇年より毎年ボランティアとして〇〇を行い、地域に貢献している。</p> <p>建設業との関連の有無を問わず、他の現場従業者の模範となることを示してください。</p>	様式3-2

様式 3-2 推薦基準調書添付書類一覧 の記入例① (CCUS ゴールドカード保持者)

資格・免許等一覧 (A)			
取得時期		資格・免許名称	資料番号
令和 5 年 7 月		CCUS ゴールドカード取得 (とび)	A-1
平成元年 3 月		職長・安全衛生責任者教育修了 (顕彰基準 4 関係)	A-2
平成 18 年 8 月		職業訓練指導員 (とび科) 免許	A-3
安全衛生、指導関係の資格は記載する。		資格者証等のコピーに資料番号を付する	

(注) 建設キャリアアップシステム (CCUS) ゴールドカード保持者は、当該ゴールドカード保有の記載をすれば、1 級国家資格以外の取得資格・免許の記載及び対応する各種合格証等の添付は不要です。

技能競技大会等入賞歴 (B)			
実施時期	大会名称・部門	順位	資料番号
平成 5 年 8 月	第〇回△△県技能競技大会	1 位	B-1

表彰等一覧 (C)		
表彰等時期	表彰等名称	資料番号
平成 5 年 1 0 月	○×建設（株）安全協力賞	C-1
平成 1 5 年 6 月	〇〇県建設業協会会長賞	C-2
平成 2 1 年 4 月	□□建設株式会社永年勤続表彰	C-3
平成 2 2 年 1 0 月	〇〇県優秀技能者表彰	C-4
平成 2 4 年 2 月	△△市感謝状（消防団）	C-5
平成 2 7 年 9 月	〇〇県職業能力開発協会表彰状	C-6

(注) 建設ジュニアマスター 被顕彰者は上記 C に必ずその旨を記載すること。

指導経験一覧 (D)				
時期		名称	実施機関	資料番号
自	至			
平成 15 年 4 月	平成 18 年 5 月	〇〇組合新規入職者講習講師	〇〇組合	D-1
平成 19 年 4 月	平成 20 年 3 月	〇〇職業訓練校講師 (とび科)	〇〇職業訓練校	D-2
平成 20 年度	平成 25 年度	とび技能検定補佐員	〇〇県職業能力開発協	D-3
平成 26 年度	平成 28 年度	とび技能検定委員	〃	D-4

様式 3-2 推薦基準調書添付書類一覧 の記入例② (CCUS ゴールドカード保持者以外)

候補者氏名 ( 建設 太郎 )

資格・免許等一覧		
取得時期	資格・免許名称	資料番号
昭和 58 年 4 月	玉掛け技能講習	A-1
昭和 60 年 4 月	ロープ高所作業特別教育	A-2
平成元年 3 月	足場の組立て等作業主任者技能講習	A-3
平成 3 年 10 月	職長・安全衛生責任者教育終了	A-4
技能、技術、安全衛生、指導関係のいずれの資格も記載する。	とび（とび作業）1 級技能士	A-5
	2 級建築施工管理技士	A-6
	職業訓練指導員（とび科）免許	A-7

職長・安全衛生責任者教育修了は要記載

特別教育の修了等は能力評価のレベルを確認するのに必要な場合のみ記載

資格者証等のコピーに資料番号を付する

(注) 建設キャリアアップシステム (CCUS) ゴールドカード保持者は、当該ゴールドカード保有の記載をすれば、1 級国家資格以外の取得資格・免許の記載及び対応する各種合格証等の添付は不要です。

技能競技大会等入賞歴 (B)			
実施時期	大会名称・部門	順位	資料番号
平成 5 年 8 月	第〇回△△県鷹技能競技大会	1 位	B-1

表彰等一覧 (C)		
表彰等時期	表彰等名称	資料番号
平成 5 年 10 月	〇×建設 (株) 安全協力賞	C-1
平成 15 年 6 月	〇〇県建設業協会会長賞	C-2
平成 21 年 4 月	□□建設株式会社永年勤続表彰	C-3
平成 22 年 10 月	〇〇県優秀技能者表彰	C-4
平成 24 年 2 月	△△市感謝状 (消防団)	C-5
平成 27 年 9 月	〇〇県職業能力開発協会表彰状	C-6

賞状等のコピーに資料番号を付する

建設業関係以外の表彰も記載

(注) 建設ジュニアマスター 被顕彰者は上記 C に必ずその旨を記載すること。

指導経験一覧 (D)				
時期		名称	実施機関	資料番号
自	至			
平成 15 年 4 月	平成 18 年 5 月	〇〇組合新規入職者講習講師	〇〇組合	D-1
平成 19 年 4 月	平成 20 年 3 月	〇〇職業訓練校講師 (とび科)	〇〇職業訓練校	D-2
平成 20 年度	平成 25 年度	とび技能検定補佐員	〇〇県職業能力開発協	D-3
平成 26 年度	平成 28 年度	とび技能検定委員	〃	D-4

委嘱状等のコピーに資料番号を付する。

## 候補者氏名 ( )

個別施工に対する表彰や、工事対象が文化財等である場合などは備考に記載

(注) 候補者の代表的な工事を記入する。

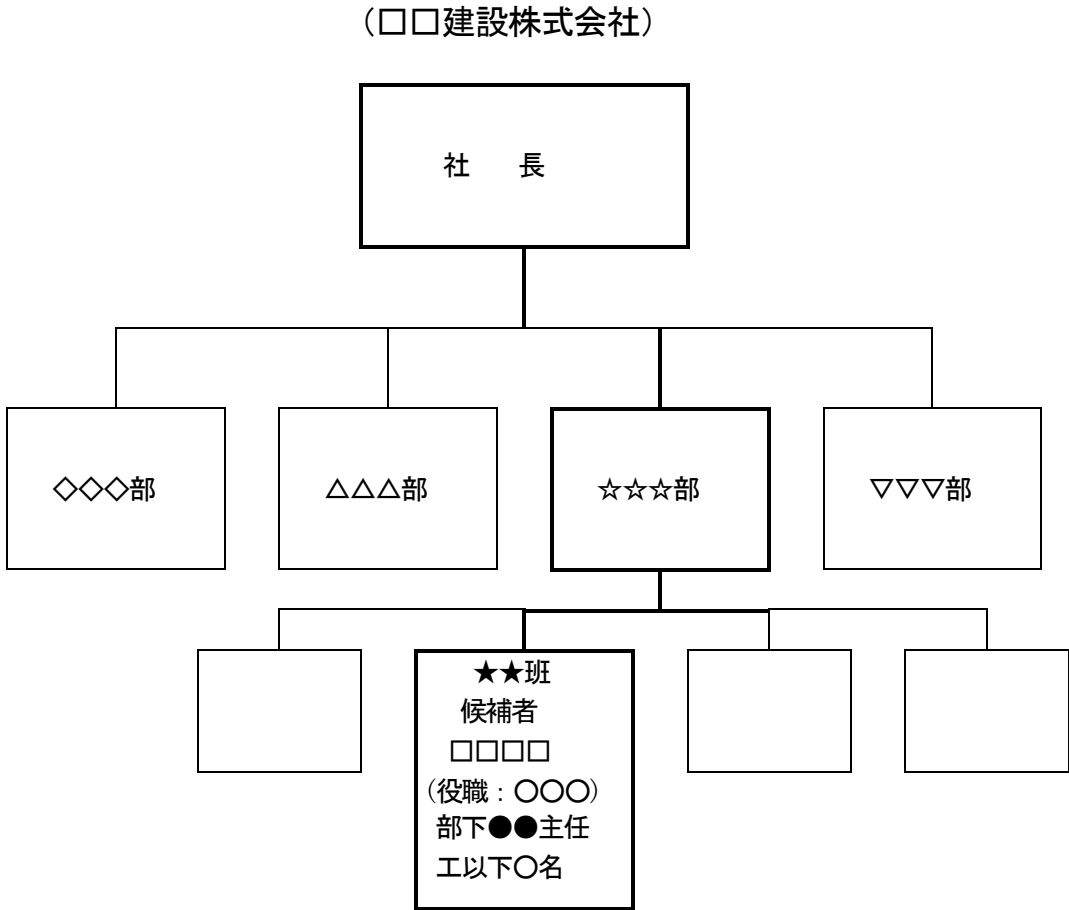
会 社 概 要 調 書

※個人事業者は不要

令和●●年●●月●●日 現在

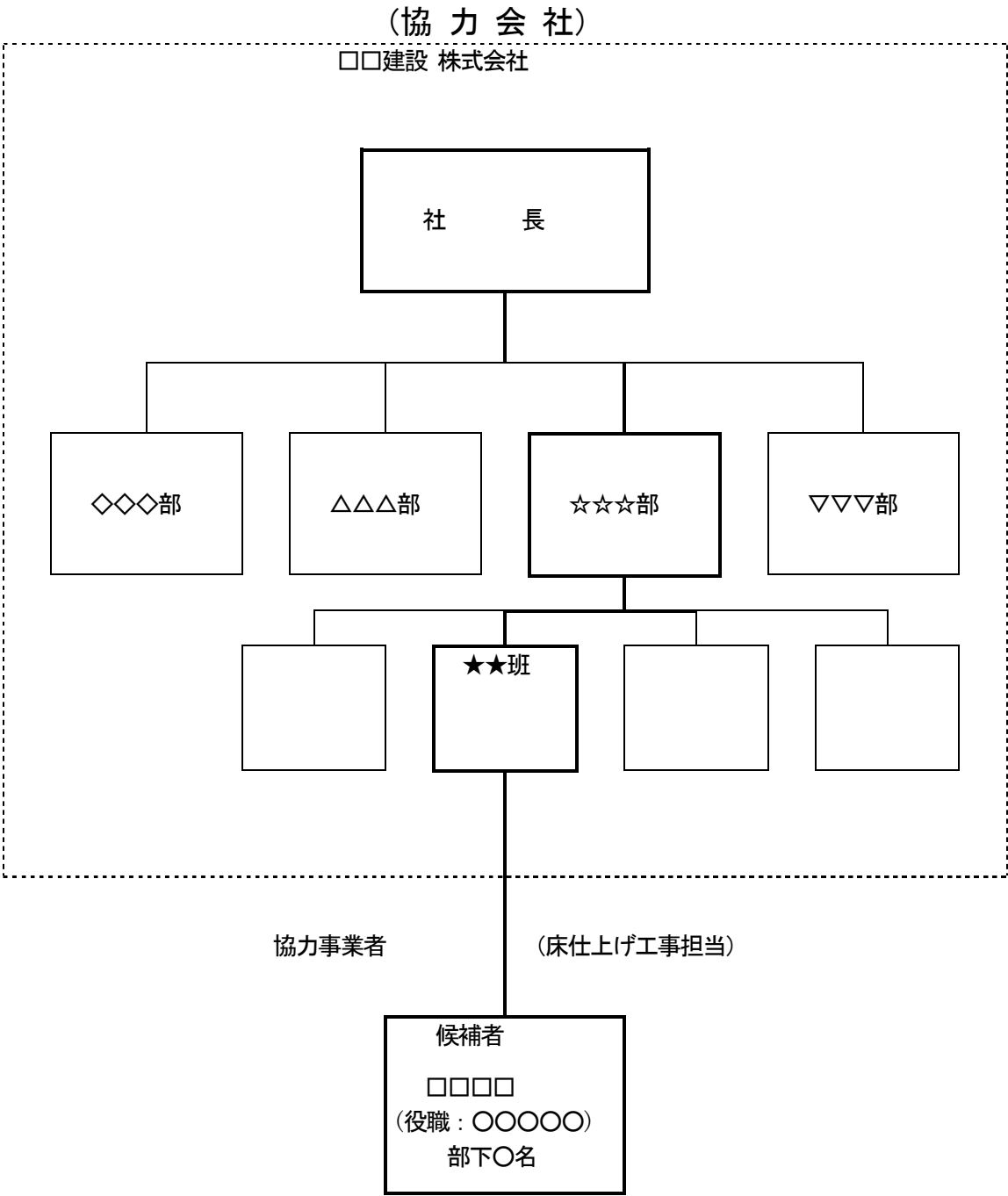
会 社 名	□□建設株式会社		
設 立 年 月 日	昭和４４年７月１日		
資 本 金	２０百万円		
代 表 者 名	代表取締役社長 ○○ ○○		
役 員 数	３名 （監査役を除く）		
従 業 員 数	２０名		
支 店 所 在 地	△△県に２箇所、××県に１箇所		
直近１年間の業績	完成工事高	５００百万円	自 令和４年４月１日 至 令和５年３月３１日
営 業 種 目	<div>1 とび・土工事業</div> <div>2 建築工事業</div> <div>3 土木工事業</div> <div>1位は、様式－２の「２．所属会社に関する事項」の「業種」と一致</div> <div>建設業法上の許可業種（29業種区分）のうち、確定した直近の決算における完成工事高の多い順に上位３業種まで記入。</div>		
備 考	会社の変更内容等  昭和３年５月 とび工事業□□創業 昭和30年４月 □□工業に名称変更 昭和44年７月 □□建設株式会社に組織変更		

組 織 図  
(候補者が建設会社に所属している場合)



(注) 候補者の所属する位置を必ず明示すること。  
組織の部署を図示し、候補者に関する系統は太字で表すこと。  
候補者の部下数も記入すること（部下がない場合は「部下なし」と記入）。

**組 織 図**  
(候補者が個人事業者の場合)



(注) 候補者の所属する位置を必ず明示すること。  
組織の部署を図示し、候補者に関係する系統は太字で表すこと。  
候補者の部下数も記入すること（部下がない場合は「部下なし」と記入）。



(様式－６) 無事故証明書及び刑罰等確認書

候補者氏名 建設 太郎

生年月日 昭和３７年 １０月１４日

無事故証明書

上記の者は、建設現場業務において常に安全・衛生に万全を期しており、３０年６ヵ月間（平成５年１０月～令和６年４月）にわたって、自己責任上の事故をおこしていないことを証明いたします。

令和〇年〇月〇日

(記入例１)〇〇建設株式会社

代表取締役×× ××

(記入例２)一般社団法人〇〇県△△業協会

会長 ▽▽ ▽▽

刑罰等確認書

刑罰等の有無 無

上記事項に相違ないことを確認しました。

令和△年△月△日

一般社団法人建設業協会

会長 ▽▽ ▽▽